

10月発売予定

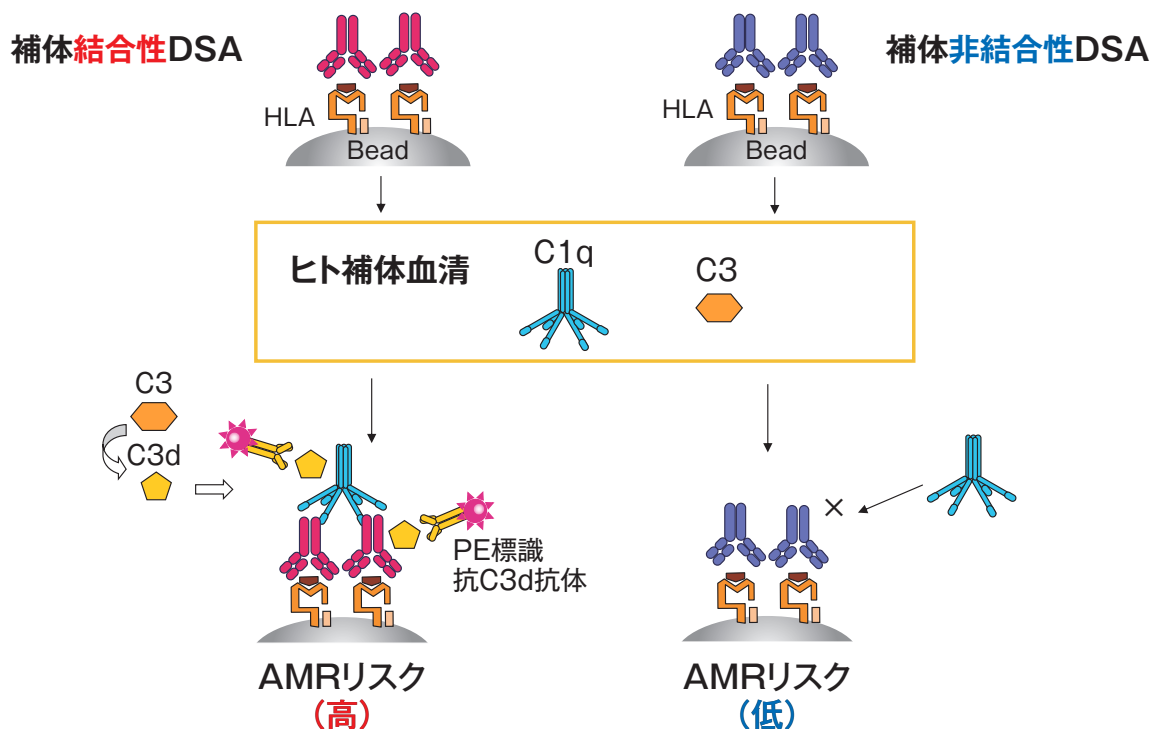
研究用試薬

WAKFlow[®] HLA抗体 C3d検出試薬

補体成分にはC1q、C3d等があり、中でも本試薬が検出するC3dは、補体代謝経路の下流で産生されます。最終的に、産生された補体因子は細胞膜傷害性複合体: MACを形成し、細胞膜を破壊します。

✓POINT

- 補体経路の下流で作られる臨床結果と相関の高いC3dを検出することで移植後の拒絶反応リスクを評価可能です。



WAKFlow[®] HLA抗体 C3d検出試薬

【操作概要】

本品は必ず

「WAKFlow[®] HLA抗体 クラス I 抗体/クラス II 抗体 特異性同定試薬」と併用して下さい。

所要時間

検体血清の遠心処理 2分

C3d用ビーズミックスの調製 2分

ビーズとの反応 (25°C) 30分

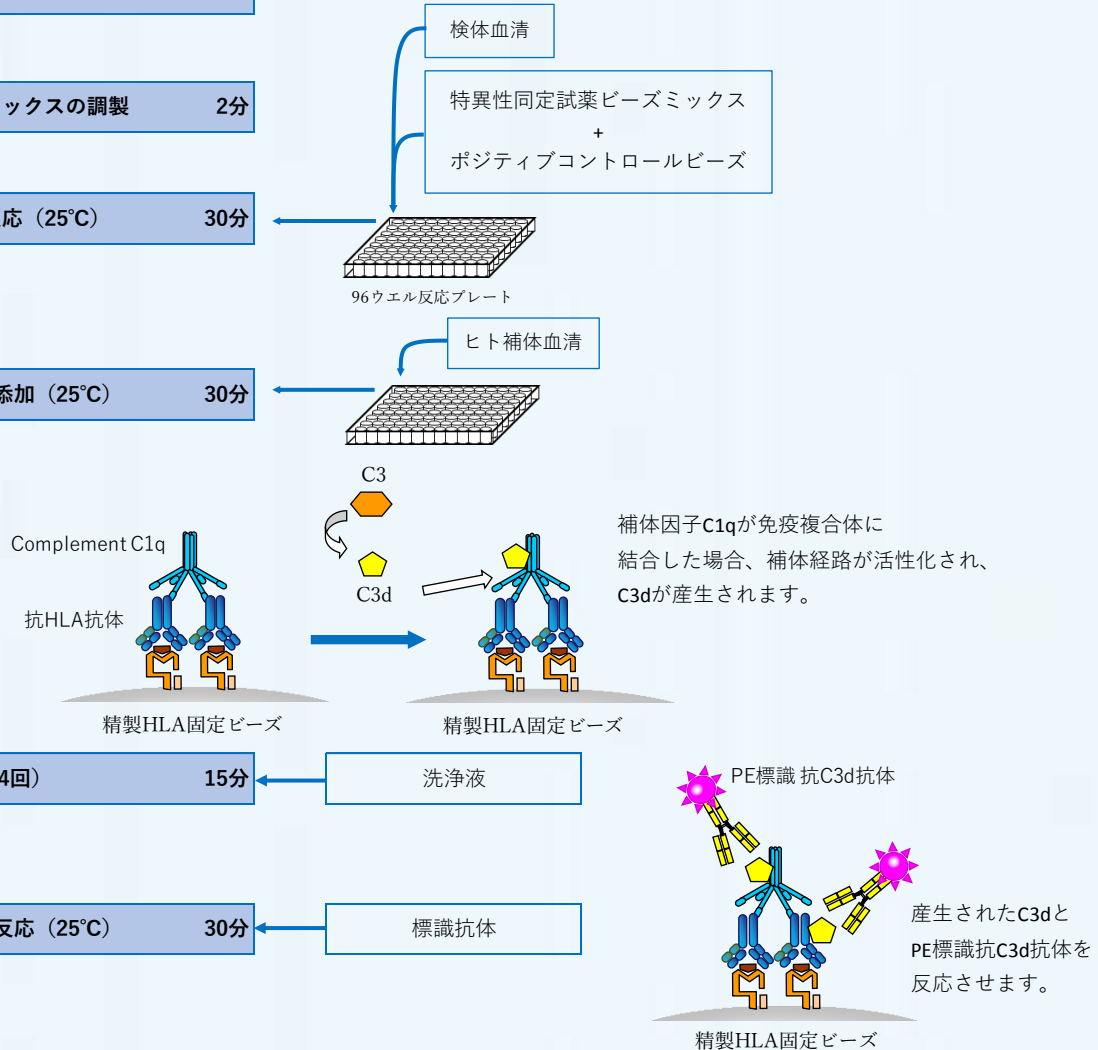
ヒト補体血清添加 (25°C) 30分

洗浄 (4回) 15分

標識抗体との反応 (25°C) 30分

洗浄 (1回) 2分

測定&解析



※ 検体血清によっては、非特異的な反応を示す場合がありますので、5mM DTTにて検体血清のIgMを取り除いた後、検査をやり直して下さい。

製造販売元

 湧永製薬株式会社

広島県安芸高田市甲田町下甲立1624
本社：大阪市淀川区宮原4丁目5-36
<http://www.wakunaga.co.jp/>

【お問い合わせ先】

湧永製薬株式会社 試薬・診断薬事業部

〒739-1195 広島県安芸高田市甲田町下甲立1624
Tel: (0826) 45-4625(直通) Fax: (0826)45-4624
E-mail: wakunaga-hla@wakunaga.co.jp
<http://www.wakunagahla.jp>